

代表質問

湖南省の未来に希望を持てる 市政運営を!!



湖南省公明党議員団 ● 細川 ゆかり 議員

令和6年度予算編成

問 「セーフティコナンの推進」の取り組みは。

答 地域防災リーダーの人材育成、福祉避難所への可搬型発電機の整備、災害対策用の無人航空機活用を計画。

問 防災士育成事業で、女性防災士の推進は。

答 ジェンダーの視点は重要でまち協や区・自治会等呼びかけを進めていきます。

令和6年度施政方針

問 市政参画のための今後の広聴事業は。

答 幅広い世代が参加できる仕組みづくりなどを検討します。

問 小規模多機能自治の今後の展開について

答 地域のサポートを支援する拠点、小規模多機能自治センターを設置し、地域による防災への取り組み、高齢者、子どもの見守りを継続推進します。

問 こども未来応援部

市独自の給付事業とは。

答 市内でおむつなど購入できるクーポンを一人3万8千円支給。

問 新地方債「こども・子育て支援事業債(仮称)」の活用方法は。

答 次年度に策定予定の「湖南省こども計画」に「こども・子育て支援機能強化の施設整備」「子育て関連施設の環境改善」に伴う事業を掲載し、活用予定。

問 「文化財保存活用地域計画」の具体的なスケジュールについて

答 令和6年度から8年度にかけて文化庁の文化財保存活用地域計画策定事業補助金を活用して策定します。

問 災害時の避難所となる小中学校の体育館空調設備設置について

答 国の緊急防災・減災事業債を活用し、令和6年度に設計業務を実施、令和7年度完成を目指します。

令和6年度施政方針から庁舎、 コミバスを問う



会派 きずな ● 森 すなお 議員

庁舎整備

問 庁舎整備について、耐震補強・増築か、新築替えか、庁舎の規模や東西庁舎の周辺施設のあり方は。

答 策定中の庁舎整備基本計画で、既存庁舎を生かした耐震改修方法や増築、新築などのプランの比較を行い、早い段階で判断します。また、庁舎規模や周辺施設の検討も進め計画に反映していきます。

コミュニティバス

問 コミュニティバスの前身である旧両町の循環バスは、「高齢者や弱者の足の確保」「公共施設へのアクセス」「通院や通勤・通学」「日常生活の利便性を高める」ための循環バスという目的で運行してきた経緯があります。

合併協議会での結論は、「新市施行後は、これまでの経緯を踏ま

え地域住民の利便性を高めるよう運行路線、運賃等調整し、拡充に努める。」としています。

今一度、事業の目的や、合併時の約束、決意を振り返り、湖南省として、責任を持つて事業に臨むべきでは。

答 公共交通は、JR草津線が一次交通で、二次交通が駅と地域を繋ぐコミュニティバスだと考えています。今後は、小型車両による再編のほか、便利で効率的な地域交通ネットワークを目指し、水戸学区まちづくり協議会運行の「ささえあい送迎車みーぼ号」や

「ささえあい送迎車みーぼ号」にバックモニターの設置は。

答 設置については、業者やまちづくり協議会と協議します。